

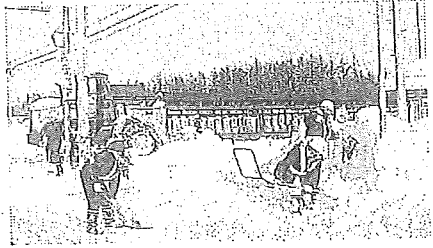
北海道建設新聞

交通安全地蔵尊 周辺を除排雪

宮坂建設工業

【帯広】宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)は7日、帯広市大正町にある新西国三十三番観世音菩薩交通安全地蔵尊周辺の除排雪をした。写真。

道道帯広空港線沿いに設置され、交通安全を守る地蔵尊を対象とした



ボランティア活動で、2004年冬から毎年続け

ている。

例年を超える降雪で、地蔵が見えなくなっていることや、帯広空港線と市道交差部の視界が悪くなっていることを受けて、土木部の小笠原豊工事グループ長ら11人が出勤。タイヤショベル、ダンプ3台を使って地蔵を掘り起こし、周辺の雪をきれいに排雪した。

同社では「地域の人に喜んでもらえればうれしい。交通安全の啓発にもつながれば」と話し、積雪の状況によっては再度の除排雪も考えている。